

町民憲章

- 美しい自然に恵まれたまち徳地を守りましょう
- 健康で明るくたくましいまち徳地を育てましょう
- 勤労を尊び^{とと}活気のあるまち徳地を伸ばしましょう
- 伝統と文化のかおるまち徳地を高めましょう
- きまりを守り人の和^{なご}むまち徳地を築きましょう



町内パレードで観閲を受ける消防団員（消防出初式で）

火災事故ゼロを願って

新春行事のトップを切って徳地町消防出初式が、1月5日中央小学校を主会場として行われました。参加した消防団員は、きびきびとした動作で式典、観閲パレード、一斉放水を繰り広げ、徳地町消防の意気を示しました。

2月29日から3月13日まで、春の全国火災予防運動が実施されますが、この季節は火気の使用が増え、火災の発生も多くなっています。お互い火の元には十分注意して火災事故のないようにしたいものです。

主な内容

- ②……昭和59年度分税の申告受付相談
- ③……徳地町消防出初式を挙行
- ④～⑥…若人114人が集う（59年成人式）・楽しい仲間
- ⑦……言葉はその人の人格を表わす（学校教育だより）
- ⑧……フィルムレポート・こんにちは有倫館幼稚園です
- ⑨……ガンを防ぐ暮らし・国保一口メモ
- ⑩～⑫…お知らせ・文芸など

町県民税申告受付相談日程表

月日	曜	地区	場 所	時 間	該 当 地 区
2.16	木	中	慈 眼 寺	9:30~10:30	遠内
			中生活改善センター	11:00~12:30	上中, 下中
			中 公民館	13:30~16:00	上角, 鵜, 安養地, 山の奥
17	金	島地	上村集会所	10:00~12:00	上村, 鹿場
			〃	13:00~14:30	西村, 西畑
			下畑集会所	15:00~16:00	大野, 中畑, 下畑, 白谷
18	土	島地	藤老人憩の家	9:00~10:00	立石, 小河内
			〃	10:00~11:30	上藤木, 中藤木, 下藤木
20	月	島地	島地公民館	9:00~10:30	大岡, 石谷根, 中村, 浅木
			〃	10:30~12:00	矢井, 下津屋, 大久保, 仕出ノ木
			〃	13:30~15:30	上市, 中市, 下市, 島地団地
21	火	全町	山村開発センター	9:30~15:00	(所得税確定申告受付相談) (賃 産 所 得)
22	水	〃	〃	9:30~15:00	{ 〃 }
23	木	〃	〃	9:30~15:00	{ 〃 }
24	金	〃	〃	9:30~15:00	{ 〃 }
27	月	八坂	三谷生活改善センター	9:30~11:30	梶畑, 桃木, 羽高, 奥谷, 神原 奈良原, 木地盤
			引谷生活改善センター	13:30~15:00	瀬戸原, 夏焼上・中・下, 戸称 中村上・中・下
28	火	八坂	船路生活改善センター	9:00~10:00	屋敷, 岡方, 御馬, 上河内
			〃	10:00~12:00	下庄, 中央上, 中央中
			〃	13:30~14:30	大月, 船東, 中央下
29	水	全町	山村開発センター	9:00~15:00	(所得税確定申告受付相談) (農 業 所 得 対 象)
3. 2	金	〃	〃	9:00~15:00	{ 〃 }
3	土	〃	〃	9:00~15:00	{ 〃 }
5	月	出雲	中央公民館 御所野分館	9:30~11:30	中河内, 中屋敷, 茂知木, 御所 野, 深谷
			中央公民館 岸見分館	13:00~16:00	西大津, 徳行, 土井, 樋ノ口, 麻生, 野尻
			八坂公民館	9:00~10:30	川口上, 川口下, 刈干, 三谷川団地
6	火	八坂	〃	10:30~11:30	上八坂上・下, 三谷川上・中・下
			〃	13:00~14:00	野々井, 国木, 巢垣
			〃	14:00~15:30	下八坂上, 下八坂中, 下八坂下
7	水	柚野	柚老人憩の家	9:30~11:00	柚木, 高巣, 小対, 大土路
			柚木生活改善センター	13:00~15:00	川上, 須岡, 中野, 刀迫, 大内谷
8	木	柚野	柚野公民館 野谷分館	9:30~11:00	上野谷, 中村, 下野谷, 北谷
			柚野公民館	13:00~15:00	滑, 横山, 笹ヶ滝, 祖父, 出合
9	金	出雲	伊賀地多目的集会所	9:30~11:30	沖の原西, 沖の原東, 志手原, 古森, 湊尾
			〃	13:00~15:00	船津上・中・下, 新田上・下, 二ノ宮, 岡作
12	月	〃	山村開発センター	9:00~11:30	才梨, 上市, 市, 片山, 才谷, 関, 旭 中村, 伏野上・下, 須路上・下
			〃	13:00~15:00	堀, 本町, 西川, 湯砂, 上庄方 下庄方

2月16日~3月15日

昭和59年度分

税の申告受付相談

期間中に必ず申告を

昭和五十九年度分の町県民税・所得税の申告受け付けが行われます。申告相談の日程は別表のとおりです。該当される人は、期間中に必ず申告を済ませましょう。(税務課でも受け付けています)

町県民税

① 申告の必要ない人
昭和五十九年一月一日現在在徳

② 地町内に住所のある人で、五十八年中に営業、農業、その他の事業配当、不動産、退職金などの所得のある人。
③ 給与のほかに、地代、家賃、配当など給与以外の所得のある人。
④ 給与所得者でも日給等で働いて勤務先の事業主等から、給与支払報告書が、町長あてに提出されていない人。
⑤ 五十八年中に退職した人。
⑥ 給与所得者で雑損控除、医療

費控除などを受けようとする人。

① 申告をしなくてもよい人
給与所得だけで、勤務先の事業主などから給与支払報告書(給与所得の源泉徴収票)が町長あてに提出されている人。

② 所得税の確定申告書を提出される人。

③ 申告に必要なもの
申告書と印鑑・五十八年中の収入および支出が明らかにできるもの(給与明細書、収支計算書、現金出納帳、売掛帳など)・雑損控除を受ける人は「被害を受けた住宅家財の明細書」・医療費控除を受ける人は「支払った医療費の領収、明細書」・生命保険料控除のある人は「保険料が一契約九千円を超えるものの証明書」・損害保

所得税・贈与税
所得税の確定申告は二月十六日から、贈与税の申告は二月一日から始まります。申告期限はどちらも三月十五日までです。

④ 確定申告をしななければならぬ人
○一般の人 商業、工業、農業、漁業などを営んでいる人。

○無料相談日
とき 三月三日午前九時~正午
ところ 徳地町商工会

除料控除のある人は「支払保険料の証明書」・その他申告に必要と思われる書類。
なお、国保税および国民年金掛金の控除を受けられる人は、五十八年一月一日から十二月三十一日まで支払った領収書または税務課発行の支払確認書を必ず持参してください。

地代、家賃、配当、不動産の売却などの所得のある人。
五十八年中の各種の所得金額の合計額が、基礎控除(三十万円)・配偶者控除(三十万円)・扶養控除(一人当たり三十万円)・その他の所得控除の合計額を超える人は必ず申告しなければなりません。
※昨年、新しく開業された人や昨年まで申告義務のなかった人は、もう一度所得を確かめてみてください。

○税理士による無料相談
中国税理士会防府支部では、確定申告期間中、無料相談を実施します。ご利用ください。



戸田岸団長の訓示 (中央小学校体育館で)

恒例の徳地町消防出初式が、一月五日に行われ、町内各地区に配備してある消防ポンプ車、積載車二十五台と、団員二百六十五人、婦人消防クラブ員二十人が中央小学校へ集結しました。

出初式式典は午前九時三十分団旗入場で始まり、町民憲章を唱和した後、井上町長が「本町の消防は、近年特に機動力の拡充整備を図ってきた。団員の皆さんのためまぬ努力によって、その機能を十分に発揮されていることに感謝の意を表する。団員の皆さんには、消防の重要性を深く認識され、伝統ある消防精神を堅持し、教養訓練に励まれ、一層精進をいただきたい。」と式辞を述べ、続いて戸田岸団長が「昨年の山陰地方の大雨災害など自然災害が全国的に多いので発生し、消防に対する住民の期待は増々高まっている。第一線で活動しておられる皆様方は、消防の中心であり、主力である。常に住民の先頭に立ち、地域ぐるみの防災対策の推進をお願いする。皆様の積極的郷土愛と公共奉仕の精神に立脚した消防活動を一段と強力にお願いする。昨年の火災発生は、近年になく少ないことは、予防思想の普及とあわせ団員の皆様方の、平素より火災予防活動に対するご苦労の賜であると衷心より厚く感謝する。消防の使命を達成するため、一層ご精励くださるようお願いする」と訓示を行いました。

また、優良消防団員、永年勤続消防団員などの表彰も行われ盛会のうちに式典を終了しました。

決意も新たに

徳地町消防出初式を挙行



服装・機械器具の点検 (中央小学校グラウンドで)

式典後、中央小学校グラウンドに整列した団員は、服装機械器具の点検を受けたのち行進にうつり、山村開発センター前広場入口で観閲を受け、堀西川附近の佐波川左岸で一斉放水を行い出初式行事を終了しました。

消防出初式被表彰者 (敬称略)

山口県消防協会会長表彰

優良消防団員 (功績章)

重田尚徳・岸本陽治・吉松昭

正・木村文男

永年勤続消防団員

(勤続四十年) 田村忠美

(勤続三十五年) 井本達夫・

田中善市・有井猪津夫

(勤続三十年) 野村鉄也・賀

屋蔵久・山本元秋・藤本匠・河村忠・高橋定義

(勤続二十五年) 吉田敏彦・

原田豊美

(勤続二十年) 河村昭彦・清水

武士・山下登・林延生・上野

宏峰・原秋正・富永静雄・原巖

(勤続十五年) 白川清・蔵田

慶治・田戸仁志・草野勇・伊藤

益登・山根孝・神田昭

町長表彰

優良消防団員 (功労章)

岸本幸隆

優良消防団員 (功績章)

金子朋文・村田静磨・渡辺友

之・山本幸政

退職消防団員感謝状

属正樹・藤本正・藤原敏孝・

吉松照蔵・浅田正美



教育委員の異動がありました

昭和58年12月31日付で、山根一八三教育委員が退任され、その後任として昭和59年1月1日付で、林丈治さん(大字堀1660・61歳)が町議会の同意を得て、新しく教育委員に選任されました。(写真左から、松田教育委員長、伊藤教育委員、桑原教育委員、林教育委員、森氏教育長)



一斉放水 (佐波川・西川附近で)

社会教育だより

若人114人が集う

59年成人式

一月十五日成人の日、今年二十歳になる若人百十四人が、山村開発センターに集い成人式が行われました。

成人者たちは、井上町長、森氏教育長、黒瀬町議会議長、柳井県議会議員からそれぞれ祝福と励ましの言葉を受けた後、成人者を代表して山田哲生さん(串)が「今日の成人式を飾りとして、豊かたぐましい心を持ち、責任のとれる立派な社会人となるよう、常に自



井上町長の式辞

成人式を迎えて思うことと言え、まず第一に大人の仲間入りをしたということだと思います。今までになかった社会を左右する選挙権があること。また未成年で遠慮して飲んでいた酒、喫煙が許されることなどいろいろあります。その行動のひとつひとつに大きな責任というものがぶさってきます。なにも考えずに行動する人はいないと思います。考えない人には責任をとることすらできないとい



地 島 横 田 国 利

自律心を持つ

はたちの声

思います。

私たちは、今、成人式を迎えていろんなことを心の中に描いています。しかし、どんなことにも自分なりの考えを持つことが大切であり、また、持たなくてはいいないときだと思います。

また、自律心を高めることも大切だと思います。自律心が強い人は成長した証拠だと思います。

今、現在私たちは何のために生活しているのか、ふと不安になることもあります。私たちは一寸先も見えない世の中で、仕事あるいは勉学に励んでいます。

私の場合、就職してようやく一年がたとうとしています。先を見つめる余裕もなく今日まで働いてきました。めまぐるしい生活環境の変化に、喜びや不安を覚えていきます。お金をもらうために毎日を過ごしています。ふとこれだいい



答辞を述べる山田哲生さん(串)

のだろうかと考えこむときもさみしくなったりもします。

社会の中の自分の存在を把握できず、時間に流されて生きています。ただ「やめたらだめだ」と自分に言い聞かせてきました。幸いスポーツで鍛えたガッツとファイトで、立ち止まることだけをせずにはありません。でもときには頭を悩ましてきかぬこともあります。将来のことと今までのむしやりにやってきたけれども、この仕事をずっと続けていくのだろうか。他の仕事もしてみたい。給料のいいところへ行きたい。今の会社は将来性があるかなど。そんなことを考えながら毎日暮らしています。

もう大人だといきかせながら、しっかり先を見つめて自分の考えを親に打ち開けても、少しも理解してくれないときがあります。まるで子供あつかいされ、そのうちに親の考えどおりにさせる、親の過保護的な態度に腹がたつてくるときもあります。自分のことは自分で決めたいと思っているのですが、人生経験の豊かな親のほうがよくものをこを知っているために、親の考えにおし伏せられてしまうことにまた腹がたちます。

でも、私がこの成人式を迎えて考えることは、自分の思うこと、やりたいことは中途半端な気持ちでなく、後悔を恐れることなく体あたりしてゆきたいと思っています。無理に自分の気持ちを押しさえることはないと思います。よく非行へ走る少年の話を聞きますが、それ

と私たちの考えがいつしよでは困ります。自分の考えをしつかりもって行動することができるとは、今からだと思っています。成人式を迎えて、きれいなことばかりならべてもしようがないと思います。私の考えは幼稚かもしれませんが、私にはやつと今それがわかってきたみたいです。

今年は私にとって大切な年です。この機会に皆さんにもひとつ考えてもらいたいです。親の言うことはもつともですが、今ひとつ私たちの胸には突きささらないのです。私は昔から過保護に育ったせいか「お前の勝手にせい」と言ってくれる親がうらやましかったのです。子供は親にとって一生子供にかりはなないけれども、ある面では子供を突き放してほしいときもあります。

このことを、親にわかってもらうのではなく、自分がぐつとこらえて親を乗り越えていきたいと思っています。そして、自分に一番適した道を歩みたいと思います。世の中はそんなに甘くないこともわかっていきます。でも、やりたい気持ちは決して捨てたくありません。皆さんも事情があつて、今すぐにはできないかもしれないませんが、でも、いつかは実現させるようつとめてください。もし、一生実行できなくても、そういう考えを持ち続け生きてください。そういう考えを持つことこそ、この成人式を迎える価値があるのだと思います。

本日、成人式を迎えた私たち、急にあらためることもないと思

ますが、自分を慎重に、また冷静に見つめてものごとを考え、他人に迷惑をかけず社会人として恥じぬよう、自分に責任もって行動することが一番大切だと思います。短い人生経験ではわからないことが多いと思いますが、少しずつ克服して、この成人式を境目に自分自身で考えて行動したいと思っています。

恩恵を受けた社会に 貢献したい



坂 八
河村千恵美

本日は、私たちのためにこのような盛大な式を挙げていただき、本当にうれしく思います。

私たちは、今年二十歳を迎えるわけですが、二十歳という言葉は、私にとつて小さなころから何か不思議な魅力を持ったあこがれの言葉でした。それは、二十歳を「青春の象徴」「自由の代名詞」としてだけで考えていたからだと思います。しかし、最近になってようやく、多少なりとも自由であるがゆえの難しさや責任を感じ始めるようになり、何か手放して二十歳になることを喜べないような気がしています。

生まれてからの二十年間、私たちは高度に成長した社会状況の下で、両親をはじめとして多くの周りの人々に見守られて、あまり苦

労という言葉を知らずに育ってきたように思います。経済的にもたいへん恵まれていたのではないのでしょうか。その私たちがこれからすべきことは、恩恵を受けた社会に貢献していくことではないでしょうか。一言で社会に貢献するといっても、とても難しいことだと思います。が、少なくとも、こういう時代に甘えることなく社会に向かつて一歩踏み出すことが大切だと思います。

私一人としても、この二十年間の軌跡をたどってみても、大きな岐路はいくつかありましたが、いつもだれかに支えられて平穩に過ごしてきたように思います。現在も大学在学中であり、親のすねかじりで、目標である教師になることを達成して、社会に貢献できるまでには、まだまだ時間がかかりそうです。私は中学校のころから将来は教師になろうと思っていました。もともと、この冬休みを迎えるまでは、教師になるということを漠然ととらえていました。が、冬休みに私は家庭教師という体験をする機会を得、はじめて人を教えることの難しさを知ることができました。一日四時間、五日間という短い期間でしたが、私にとつては、教師という職業の本来の意味をじっくりと考えることのできた充実した期間でした。他に教えることはみずから学ぶことである」という格言の通り、私が生徒に教えたというより私自身本当によい勉強になったと思っています。

ずいぶん、私事となつてしま

ましたが、私たちは皆それぞれ目標を持って生きていっていると思います。目標のない人生はど味気ないものではないのではないのでしょうか。二十歳となり大人になって、これからが本当の意味での人生だともいえると思います。今日この記念すべき日に、それぞれがそれぞれの目標を確認し、新たなスタートをきたらしたいと思います。

私自身も、これからが本当に変だと思っていますが、どのような困難にぶつかっても自分を見失わず、目標にむかつて一歩一歩歩んでいきたいと思っています。簡単ではありますが以上をもって二十歳の言葉にかえさせていただきます。



昭和59年 徳地町成人者数

地区	男	女	計
出雲	29	29	58
八坂	19	33	52
柚野	10	5	15
島地	14	22	36
串	8	2	10
計	80	91	171

自己の人生感を 確立する



雲 出
渡辺 浩行

一九八四年の新春、今日ここに成人式を迎えることができました。ことをたいへんうれしく思います。それとともに、ここまで育ててくれた両親、諸先生方、先輩そしてそれぞれの地域の方々温かい愛情に深く感謝いたしております。二十歳という年齢について、私は今まであまり深い関心を持っておらず、ただその年齢になれば自由とよばれるプレザントが与えられる、自分の意志で行動できるようになるというただの憧憬にすぎませんでした。しかし、中学、高校と二十歳に近づいていくにつれて、成人するということの重大さ、また、その責任感というものをひしひしと感じてきました。

そして、今日ここに二十歳を迎えるにあたり、もう一度自分なりに考えを述べてみたいと思います。成人するということは、単純に言えば子供から大人の仲間入りをするということです。が、換言すれば今まで子供でも大人でもない、つまりその両世界の境界に位置して精神的にもたいへん不安定であった人間が、晴れて一人前の大人としてはつきりと認識されるということの意味をしています。また、

成人式に集う若者たち



新たな権利を得、義務を負いはじめて社会の中で責任ある人格として認められるようになると思います。

私たちは、その代償として社会的自立を達成しなければならぬと思います。これまで幼稚園、小学、中学、高校と既成のレールの上を他人に引かれながら走ってきました。しかし、これからは自分の意志で道を選択し、独力でレールを敷いて進んでゆかなければならぬのです。その行程には、さまざまな苦難が待ち受けていることと思いますが、何事もまず最初に自分自身でその対処の仕方を考えてみるのが大切だと思います。また、その場その場において何が正しく、何が悪であるかの基準にもとづいて、自己の人生観を確

立するように努めたり、現代社会において真の「大人」のあり方を模索していくことが私たちに課せられた当面の課題であると思っています。

しかし、未熟な私たちのことですから、思わぬところでつまづき、悩み、挫折し、自分自身を見失うこともあると思います。そのようなときには、先輩として、また人生の師として指導していただけることを心からお願ひいたします。

私たちは、先輩を手本とし、社会の一員として、あすの郷土の担い手として立派な社会人となること、そして今日の気持ちをいつまでも忘れずに自分の道を力強く歩んでゆくことを約束いたします。また、二度とない青春時代を有意義に若者らしく、密度の濃いものに

したいと思っています。

最後になりましたが、私たちのためにこのような盛大な式を開いていただき、本当にありがとうございます。

人間性豊かな心のふれあいを大切にしたい



野 典子
柚 斉 藤 典 子

希望に満ちた五十九年の平和な新春を迎えた本日、町長さんを始め、来賓の皆さんのご臨席のもとに、こうして盛大な成人の日を迎えることができましたことをたい

国民年金には、他の制度にはみられない保険料の免除制度があります。この免除制度の適用をうけられる人は、生活保護法による援助を受けている人や所得がない人、地方税が非課税と

年金 国民年金 追納しましょう

なる障害者や寡婦など保険料を納めることが困難な人などです。保険料の免除をうけた人が将来年金をうけるときには、免除をうけた期間に相当する年金額は減額されることになります。そこで将来、満額の年金がうけ

の分までさかのぼって、その当時の保険料額で納めることができます。くわしいことは、役場町民課年金係(有2331)か社会保険事務所でおたずねください。

へんうれしく思っております。そのうえ、温かいお祝いの言葉や激励のお言葉をいただき、感激で胸がいっぱいです。ありがとうございます。

新しい門出に当たり、この二十一年間私たちをいっしょに育ててくださった両親をはじめ、諸先生方、お世話になった友人や近隣の皆様方に心からお礼を申し上げます。

私は、中学、高校と親のもとを離れて学生生活を送りました。親といっしょに生活している友達をどんなにうらやましく思ったことでしょうか。高校を卒業したら、両親と対話のできる家庭に戻りたいといつも思っていました。

幸い、私は現在生まれ育った、自然の美しい徳地町に職場をもち、上司や先輩の親切なご指導を受けながら、恵まれた環境のもとで楽しく働いています。この仕事を大切に、義務と責任が伴っているということ

を自覚し、次第に薄れて行くといわれる地域の連帯感を温かい心のふれあいを通じて、とりもどして行きたいと思っています。物質中心になりがちな現在社会の中で、ややもすると温かみのある人間性が失われてしまいがちですが、人間性豊かな心のふれあいを大切にして、地域のためにがんばりたいと思います。

大人の仲間入りをさせていたただいたとはいいながら、まだまだ未熟者ですが、皆様方のご指導をいただきながら、さらに人間完成に向かって確かな歩みを続けて行きたいと思っています。

楽しむ仲間

徳地民謡研究会(船路)

代表 山根政登

この会は民謡と三味線を勉強する会です。昨年秋発足した若い会です。民謡はほとんど農山漁村の唄ですから、私たちの心を歌うような気がします。年老いた人、中年の人、若い人各々が自分の心の民謡をめざしてがんばっています。幸いよき先生に恵まれ、腕まえも上がり、今秋の発表会が楽しみです。

指導者は大木稜穂先生(本名山下茂穂、昭和47年第13回全国民謡大会総合優勝、昭和49年テイクレコード専属歌手)です。民謡、三味線で入会を希望される方は下記へご連絡ください。

○先生宅 大字柚木字大内谷 ☎0278

○事務局(山根政登宅) 大字船路字屋敷

☎0126



学校教育だより

言葉はその人の人格を表わす

言葉を通しての
明るいふるさとづくり

言葉は人格を表すと言われています。どんなに優しい顔をしていてもやくざっぽい言葉遣いの人は周囲の人から嫌われ、反対に鬼をもひしぐごつつい人でも優しい言葉遣いに仏さまを思わせます。

現代ほど言葉の乱れている時代は例がなく「国語の乱れは国の乱れ」と嘆く人もたくさんあります。下の者が上の者をきちんとたて秩序ある言葉を用い、上の者が下の者にいたわりと思いやりのあふれた言葉を用いれば人間関係は必ずうまくいくものです。

言葉の乱れは大人の世界だけではなくありません。子供の世界を傷つけたいへん乱れているようです。これに輪をかけているのが、テレビやマンガ本の粗雑な言葉です。子どもたちは自分が傷ついていくのも知らず、むしろ得意気に使っていますし、周囲のものも平気で使います。

非行化の兆候は言葉にもあらわれと言われています。

子どもたちの言葉が粗野になったり隠語を用いることが多くなったり赤信号です。

本号では、この点について指導を重ねられている柚木小学校を煩わせて一文お願いしました。

言葉の乱れは心の乱れ。子ども

たちを、きびしく、かつあたたかく指導するとともに私たちおとなが率先して気をつけなければならぬことです。

「あすの徳地をつくる」ためにひとりひとりが気をつけたいものです。

「お母さん」と

呼べますか

柚木小学校教諭

栗屋智志

低年齢化、悪質化、広域化がすすむ少年非行の対策として、一般に言葉使いに注意するように言われています。学校でも「友達を呼ぶときには『さん・君』をつけよう。」「敬語を使おう」など、いろいろな運動がすすめられています。が、長つづきをしないのが現状です。

そこで、本校では、冬休みの生徒指導の一環として、「家族の呼び方を改めてみよう。」「お父さん・お母さん・おじいさん・おばあさん」と言いましょう。と、十二月の保護者会で提案してみました。お正月というまたとない機会に、家族そろって年頭のちかいにしようをお願いしてみたいのです。

三学期になると、何人かの児童

から、予想外の効果が報告されました。

休み時間のストープ談話です。

「こたつで『お父さん。』と言ったら、びつくりして『はい。』と返事をしました。そしたら、思わずきちんとしゃべっていました。」「お父さん、お母さん」と呼ぶことで、家族の言葉遣いが変わり自然と自分も言葉遣いに注意するようになったそうです。

習慣化したものを直すにはかなりの抵抗があるようですが、むしろその抵抗感が、言葉遣いを見直す結果になったようです。

小学校入学時がタイミングとしては最もよいようですが、今からでも児童の精神的自立をうながすのに、遅すぎるということはありません。

徳地ふるさと学習

一年間の歩み

教育委員会では「心のかよう 住みよい 伸びゆく町づくり」という町の基本構想を教育の面からの実現をめざし教育目標をたて実践に努力してまいりました。

その中に「地域づくりのための教育推進体制の確立」という重点目標があります。

これを受けて徳地町では五十七年度から「徳地ふるさと学習」にとり組んでまいりました。

徳地を愛し徳地を引き継いでい

あすを背負ってたつ

子どもらに農業についての理解を

農業を引き継ぐことができる

農業後継者地域実践活動推進事業の一環として町経済課の委託を受け、徳地町の農業についての手引書の作成を進めてまいりました。

中央小の河村校長先生をキャップとする六人の先生方のほぼ一年間にわたるご苦労のおかげでようやく完成のはこびになりました。

二十一世紀は食糧戦争の時代だとぶっそうな予言をする人も多く事実アジア・アフリカでは飢えに苦しんでいる人も多いことはご存知のとおりです。

子どもを育てるには学校教育がどれだけ貢献できるか考え、一年目に基礎研究、二年目は幅広い角度からの実践研究を続けました。内容も豊富ですが大きく分けてまず「知ること」があげられます。

引谷小の「引谷カルタ」、柚野小の「ふるさとめぐり」、柚木小の「ふるさとの遊び調べ」、堀中の「徳地の大壁面つくり」、串中の「ふるさとの歌と民謡調べ」などがその例です。

二番目に「習い伝える」学習があります。たとえば串小のふるさとのおわらべ歌、三谷小のさんさ音頭、八坂中の輪かざり作り、柚野中のなめらの木びき歌がそれです。三番目に「作ること育てること」がとりあげられています。

中央小のつくねいもやソバ作り

食糧の生産―農業はこれからの大きな国家的課題、いえ世界的課題です。徳地の輝かしい未来を建設するためにも真剣に考えねばなりません。それも子どものうちから。その意味できつと役にたつ手引き書です。四月には小学校四・五・六年生に配布します。

役だてておられますかこの本!! 「知っておきたい心と からだの知識」

二学期に各学校を通じてお届けしました養護教員グループによる手引き書。とても役立ったというおほめもいただきましたが一回こっきりの使用ではもったいない。

親子の対話のよい材料、たびたびとり出してご活用ください。

八坂小、島地小のいもづくり、島地中のおとうふ作りがそれです。

このほか老人クラブとの交流やお年寄りの慰問など地域に合った学習活動が進められてきました。

さて「徳地のふるさと学習」は三年目が正念場です。

教育委員会では二月に教務主任会を開き、各校の反省にもとづいてこれからの教育によるふるさとづくりを検討することになっています。町民の皆さん、この一年間いろいろと皆さんの手をわずらわせました。ご協力本当にありがとうございました。

皆様のあたにかいお手や声を支えに十三校一致協力してがんばります。いろいろと教えていただきだいこともたくさんあります。どうぞよろしく願います。



カーブミラーの目録を贈呈する徳地町農協岡崎常務理事(左)

カーブミラー7基を寄贈

1月18日徳地町農業協同組合岡崎常務理事から井上町長へカーブミラー7基の寄贈があり、その目録が贈呈されました。

これは、徳地町農業協同組合と山口県共済連合会が、自賠責共済の余剰金の一部を交通安全のためにと寄贈されたものです。

フィルムレポート

八坂駐在所が新築移転

今まで八坂公民館上にあった八坂警察官駐在所が、このほど八坂郵便局下の県道沿いに新築移転され1月14日に落成式が行われました。なお、1月20日から新駐在所で執務されています。

新築移転した八坂駐在所▶



こんにちは有倫館幼稚園です

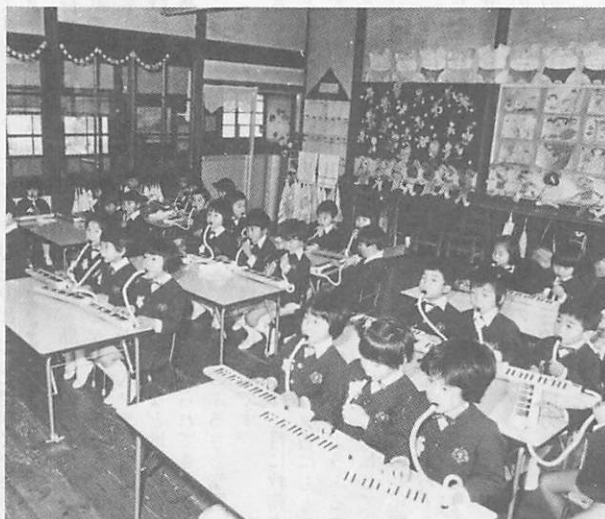
楽しいメロディオン演奏

園長 酒井美代子

今日も園内のどの教室からもメロディオンの音が聞こえてきます。

有倫館幼稚園では、全園児がメロディオンとハーモニカをもっていて、毎日少しの時間でも楽しく練習しています。3歳児は3歳児なりに、小さな手をいっぱいに広げて、大きく書いた楽譜を見ながら真剣にひいています。

4,5歳児になると指の動きも早くなり、日ごろならっている歌ぐらいひけるようになり、更に合奏曲へと入って行くわけですが、こうなるともう本物の演奏としての楽しみを知ります。先生の指揮をじっと見ている子供たちの目はキラキラ輝いています。



保健婦コーナー

ガンを防ぐ暮らし 第三条

食へ過ぎを避ける

☆食へ過ぎで胃に負担をかけるのは危険である

ねずみを使った実験によると、

好きなだけ食へさせたグループと食事を六〇%くらいに制限したグループとでは、制限グループのほうが発ガン率が低く長生きであるという結果が出ています。

人間の場合も、あるドイツ系の宗教団体に高率に胃ガンの発生がみられたため、よく調べてみると、この人たちは、団体生活をしてお

り、食事を短時間に大量に食べるという生活をしていることがわかりました。

日本人の場合も、ご飯をいっぱい食へて胃に負担をかける傾向があり、胃ガンとの関係が疑われています。昔から「腹八分目に医者いらず」といわれていますが、胃ガンについてもうなずけそうです。

☆肥満は成人病になりやすい
食へ過ぎによる肥満は、あらゆる



る成人病の素地をつくりまします。いまや「体重は成人病のパロメータ」とさえいわれる時代です。「重役腹」などと喜んでいると、成人病につけいるすきをみせることになります。

生活の智恵

LPガスの事故防止

性質を知って 正しく使おう

LPガス(プロパンガス)の安全管理は大丈夫ですか。家庭でのLPガス事故の大部分は、ガス漏れによる火災や爆発ですが、その原因は、器具を誤って

操作するなど、ちよつとした不注意によるものがほとんどです。事故を防ぐためには、まずLPガスの性質をよく知って、正しく使ひましよう。

LPガスとは—その性質

〔空気より重い〕

LPガスは、空気の約一・五倍の重さがあります。ですから、漏れると低いところにたまりまします。

〔ガスの燃焼には たくさんの空気が必要です〕
ガスを使うときは換気に気をつけましよう。

〔においがつてある〕

漏れたときすぐに分かるように「玉ねぎが腐つたようなにおい」がつけられてまいます。

LPガスを正しく使おう

- ①火がついたことを必ず目で確かめよう。
- ②いつも青い炎で使おう。
- ③換気に注意ししよう。
- ④ガスを使わないときは必ず元栓をしめよう。
- ⑤ガス器具は時々手入れをし、特にゴム管は早目に取り替えよう。

もしも ガスが漏れたら

- ▽元栓・容器のバルブを閉める。
- ▽室内の火は全部消し、電気のスィッチやコンセントには手を触れない。
- ▽販売店に連絡し、点検を受ける。
- ▽扉や窓を開ける。

胃ガン・子宮ガン検診結果のお知らせ

胃ガン検診(12月9・12日実施)と子宮ガン検診(1月12日実施)の結果、精密検査を必要とする人には1月中旬に個人通知をいたしました。通知のなかった人は、今回の検診では異常ありませんでした。

●問い合わせ 役場衛生係(有2341)

国保一口メモ

国保税を

お忘れなく

国保税の納入は、お済みになりましたか。納期を守って忘れず納めましよう。

「国保税の滞納は、他の被保険者に非常に迷惑が掛かります。早急に納付してください」。

納税の義務

国民健康保険は、被保険者の納める国保税と、国からの補助金によって賄われ、運営されてまいます。徳地町の国保が健全に運営され

ていくには、国保税納入は私たち被保険者に課せられた義務だといえます。

税金が安くなる

国保税として納めた税額は、社会保険料控除として、所得税計算の際、所得から控除されます。したがって、その分税金も安くなります。

新しい国保被保険者証を交付します

現在の被保険者証(だいたい色)は、三月三十一日で有効期限が切れます。新しい被保険者証(空色)は、三月末日までに本庁および各支所で交付まします。

現在の被保険者証を決められた日までに、自治会長さんへ提出してください。(詳しいことは三月号の広報でお知らせまします)

たびたびお知らせしておりますが、国保税の収納率が年々低下しています。

そこで過年度分の国保税滞納者については、直接本庁で被保険者証をお渡しまします。

その際、事情をお聴きし、場合によっては確約書を入れていただくなど、ご相談したいと思ひまいますので、ご来庁をお願いまします。



第6回町民のつどい収支ご報告

第6回町民のつどいの実施に際し、町民の皆様には多大なご協力をいただきましたことに厚くお礼申し上げます。

このほど下記のとおり収支決算ができ、実行委員会の承認を得ましたのでご報告いたします。

第6回町民のつどい実行委員会

収入の部

単位：円

科 目	金 額	備 考
寄付金収入	2,942,750	おたのしみ券他
広告料収入	356,000	
町助成金	500,000	
出店参加料	98,000	
繰越金	29,955	
合 計	3,926,705	

支出の部

単位：円

科 目	金 額	備 考
施設設営費	1,135,740	
行事企画費	1,710,470	
広告宣伝費	351,225	
事業管理費	587,568	
合 計	3,785,003	

※次回繰越金 141,702円

お知

らせ

ふるさとの便りを
お届けします

町外在住の方へ
広報とくちを無料で

徳地町出身の方へ、ふるさと徳地のようすをお知らせしようと、このたび広報とくちを無料でお届けすることにしました。
ご希望の方は次の要領でお申し込みください。

◆お届けする方
徳地町出身者に限ります。(町外であれば県の内外は問いません)

◆申し込み方法
①はがきまたは電話で役場企画室へ申し込んでください。
(☎②1111・有2352)

②申し込みにあたっては、次のことを必ず記載またはお知らせください。

- 届け先の方の郵便番号、住所、氏名、年齢、職業、続柄
- 申込人の住所、氏名

◆お届けする日

四月号から毎月一部をお届けします。

町営住宅の 入居者募集

徳地町大字堀字上佐に建設中の町営住宅の入居者を次のとおり募集します。

◆団地名 上佐団地
◆募集戸数 十二戸
◆受付期間 二月六日～二月二十日まで
◆受付場所 大字堀一七四四 徳地町役場町民課民生係
(☎②1111・内254)
◆申込方法 町民課民生係各支

〔間取り〕



所へ備付けの「町営住宅入居申込書」に収入証明書類、住民票の謄本を添えて民生係へ提出してください。

◆申込資格 ①町内に住所または勤務場所がある方 ②現に同居し、または同居しようとする親族(内縁関係・婚約者を含む)がある方 ③住宅に困っていることが明らかな方 ④法で定める収入基準に該当している方

◆入居時期 四月一日

◆募集住宅の概要

- 家賃 一万八千五百円(予定)
- 構造 耐火構造、三DK(六畳二間、四・五畳(洋間)台所兼食堂、浴室、便所)
- その他 家賃以外に共同の費用(共益金、敷金(家賃の三ヵ月分)が必要です。
- 単身者は入居できません。

◆問い合わせ 町営住宅についての詳しいことは町民課民生係へお尋ねください。なお、既設の町営住宅についても「空家の入居希望者」を併せて募集します。

交通災害共済 加入のお勧め

昭和五十九年度の交通災害共済を三月一日から受け付けます。
昭和五十八年に山口県で起きた交通死亡事故は百七十一人で、昭和五十七年に比べ三十三人の増加となっています。

町内でも、昨年は特に重大交通事故が多発しており、交通災害共済の請求状況からみても、昭和五十七年度の請求件数二十九件、見舞金額二百六十九万九千円をはるかに上回り一月末日現在で、請求件数三十九件うち死者四件、見舞金額五百六十一万七千円となっています。特に死亡事故を含む重傷事故が増加しています。

このように、町内でも不幸にして交通事故に遭遇する機会が非常に多くなつてきております。万一の事故に備えて、ぜひ、加入されるようお勧めします。

◆共済期間 昭和五十九年四月一日から昭和六十年三月三十一日

◆共済掛金 一人五百円(中学生以下、七十歳以上は一人三百円)

◆加入要領 自治会長を通じて加入申込書をお配りします。

◆加入受付 三月一日から

◆問い合わせ 役場総務課庶務係へお尋ねください。(有2251)



募集内容

名称	営業品目	規模		経営者負担	
		席数	面積	庁舎使用料	光熱水費等
食堂	和食	60席	214㎡	有料	実費
食堂	ラーメン等の中華風めん類	33	98		
レストラン	洋食	50	130		
軽食喫茶	喫茶・軽食	45	90		

※営業開始は昭和59年7月上旬の予定

県庁新庁舎内の 食堂・喫茶 経営者の募集

募集内容 別表のとおり
応募資格 県内で現在食堂、喫茶、レストランおよび旅館等を営んでおり、おおむね五年以上の経営経験を有する人(食品衛生法および風俗営業等取締法に基づく行政処分を過去三年の間に受けた人は除く)
受付期間 二月二十九日(水)まで
申し込み(申込書請求先) 山口県職員厚生課経理係 千七五三山口市滝町一(山)

口23111)
なお、応募は一経営者、一店舗に限りです。詳しいことは県職員厚生課経理係へお尋ねください。



能力再開発訓練 受講生の募集

入校時期 昭和五十九年四月
応募資格(対象者) 離職した人

郵便局からのお知らせ

豊かな明るいくらしに
「郵便局の簡易保険・郵便年金」

郵便局の簡易保険・郵便年金は、国民の経済生活の安定と福祉の増進を図ることを目的として創設され、生命保険本来の保障機能の發揮に加えてその資金は学校・住宅・道路の建設などに活用されています。
当町においても、町内の公営住宅、小・中学校の建設、環境の整備などに五億円融資され、豊かな住みよい街づくりに役立っています。



または転職を希望する人
受付期間 三月十五日まで
応募方法 最寄りの公共職業安定所の求職窓口かまたは希望する職業訓練校でご相談ください。
訓練科目と定員
東部高等職業訓練校(徳山市下馬屋) 徳山2233)
○ブロック建築科 二十人
○配管科 五人
西部高等職業訓練校(下関市千鳥ヶ丘町) 下関3505)
○木工科 十人
○建築科 二十人
○左官科 二十人
その他 授業料は無料です。ただし、入校時に教科書代等として一万五千円から四万円程度必要です。

NHK学園の 通信教育 生徒・受講生の募集

○高等学校
普通科コース 入学資格一中学校卒業・卒業見込みまたは同等以上の学力のある人 受付期間一三月一日一四月十四日 教養コース 受講資格一十五歳以上の人ならどなたでも 受付期間一三月一日一四月三十日
○社会通信講座 講座一書道・硬筆・母と子の硬筆・俳句・短歌・古典・文章・絵画・囲碁

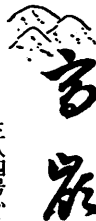
1・2級 技能士訓練課程 通信制訓練の 受講者募集

訓練科目 一級一機械加工・配管など六科 二級一配管・建築・金属塗装など二十九科
受講資格 実務経験のあるもの
訓練期間 標準一カ年(いつでも受付可)
受講料 一級一八千円 二級一六千円
特典 技能検定の学科免除
問い合わせ 千七五三 山口市大字矢原字花ノ木二八四一一 山口技能開発センター(山口221948)

簿記・英語・数学・国語の十三講座三十九コース 受講資格一どなたでも 受付期間一二月一日一四月二十日
お問い合わせ お近くのNHKまたは千一八六東京都国立市富士見台三三六NHK学園CT係へ



文芸



三八四号から
土井 育城子 選
松原 晩 秋
青い月宵で眠る黄浦江
牛飼いて峽を出でざり年暮る
冬ばらの美しきこと佯びしかり
大中 祥生 選
藤井 扶美
藤井 紅葉子
注連つくる老人センター活気み
大根ひく夫の背まるく陽を集め

休日在宅医 (防府地区)

■診療時間 午前9時～午後5時まで

■外科

2月19日 岡村医院
田島 ☎25756

26日 河村外科胃腸科
高井 ☎27520

3月4日 秋本外科
石ヶ口 ☎27222

3月11日 防府中央外科胃腸科
上天神 ☎26210

■内科・小児科

日曜日・祝日とも防府市休日診療所
(寿町・防府市役所別館1階)
☎22120

町内行事予定(お知らせ欄に掲載した行 事は省いております。)

- 2月11日 武道綱成会 8:30～町民体育館
14日 寝たきり老人訪問 9:00～島地地区・栄養改善
推進員研修会 9:00～14:00八坂公民館
15日 心配ごと相談10:00～15:00旧中央公民館・栄
養改善推進員研修会 9:00～14:00柚野公民館
16日 出雲婦人学級 9:00～11:00山村開発センター
・新入児交遊教室10:30～15:00八坂小、中央
小・栄養改善推進員研修会 9:00～14:00島地
公民館
18日 稚育生産協議会総会10:00～林業センター
20日 栄養改善推進員研修会 9:00～14:00山村開発
センター
23日 栄養改善推進員研修会 9:00～14:00串公民館
・納税出張徴収日 9:30～11:00河内、野谷地区
24日 納税出張徴収日 9:00～12:00三谷、引谷、船路
地区・心配ごと相談10:00～15:00柚野公民館
納税出張徴収日 9:00～12:00岸見地区
27日 納税出張徴収日 9:00～10:00山畑地区
28日 納税出張徴収日 9:00～11:00串、遠内地区
29日 納税出張徴収日 9:00～11:00串、遠内地区
3月1日 寝たきり老人訪問 9:00～串地区
2日 寝たきり老人訪問 9:00～柚野地区
5日 心配ごと相談10:00～15:00島地公民館・寝た
きり老人訪問 9:00～出雲地区
6日 寝たきり老人訪問 9:00～島地地区
7日 寝たきり老人訪問 9:00～八坂地区

高めよう環境保全は町ぐるみ

2月は国民健康保険税8期の納期です

納期
2月29日

- 香典返しの一部として
- 五万円 大久保 牛見英二さんより
(故 御尊父 英男さん)
 - 五万円 本町 小池昌造さんより
(故 御母室 トミさん)
 - 二万円 下庄 山内直さんより
(故 御尊父 豊熊さん)
 - 二万円 猿岡 原田龍雄さんより
(故 御尊父 栄さん)
 - 二万円 沖ノ原西 石橋進さんより
(故 御母室 滝子さん)
 - 二万円 下八坂中 山崎シマ子さんより
(故 御主人 猪津雄さん)
 - 五万円 二の宮 堀田吉就さんより
(故 御尊父 就三郎さん)
 - 二万円 仕出ノ木 藤本正雄さんより
(故 御母室 ヤスノさん)
 - 五万円 安養地一区 佐藤久子さんより
(故 御主人 消さん)

善意

銀行

- 二万円 須路上 中川フサエさんより
(故 御主人 広治さん)
- 十万円 野尻 水津直さんより
(故 御母室 トキさん)
- 二万円 寄付 ライオンズクラブより
- 千六百円 徳地町陶芸クラブより
(町民のつどい収益)
- 六千円 深谷 武石助夫さんより
(投票管理手当を)
- カラテレブ・ストープ・毛布外
町民のつどい実行委員会より
(町民のつどいのくじで引替
えのなかった品を)
- 五千元 匿名さんより
- 二万円 匿名さんより
- 二万円 匿名さんより
- 一萬一千二百六十円 徳地町商工会婦人部より
- 一万円 ライオンズクラブより
- 一萬九千四百二十円 島地小学校より
- 二萬五千元 北村建村より
- 八千四百七十九円 引谷小学校より
- 五千六百六十一円 島地中学校より
- 一萬九千九百六十円 徳地縫製従業員一同より
- 三万円 井原組社員一同より
- 七千七百七十二円 小田合織従業員一同より
- 一萬二千二百六十九円 長寿苑窓口(募金の缶から)
- 四萬九千三百円

町の人口

(昭和58年12月末日現在)

世帯数	3,299人	前月対比	-2世帯
人口	11,192人		-19人
男	5,456人		-8人
女	5,736人		-11人
自然増減	-11人(出生5人 死亡16人)		
社会増減	-8人(転入16人 転出24人)		
資料	住民基本台帳調べ		

ありがとうございました。社会福祉事業のために役だたせていただきます。

2月7日北方領土の日
北方の
領土かえる日
平和の日